

授業科目名 <英訳>	西洋史学(講読) European History (Seminars)			担当者氏名	地域研究統合情報センター 助教 福田 宏				
配当学年	2回生以上	単位数	2	開講期	前期	曜時限	水2	授業形態	講読
題目	独書講読								
【授業の概要・目的】									
<p>Vanessa Conze, Richard Coudenhove-Kalergi: Umstrittener Visionär Europas (Zürich, 2004) を読む。本書は「ヨーロッパ統合の父」とも評されるリヒャルト・クーデンホーフ＝カレルギー(1894-1972)のコンパクトな伝記であり、ドイツ語も平易である。カレルギーは、母親が日本人(青山みつ)ということもあって邦語圏でも比較的良く知られており、日本語による全集(全9巻、1970-71)も出版されている。だが、彼が民主主義に対して悲観的な考え方をもち、ムッソリーニのファシズムに親近感を抱いていた点についてはあまり知られていない。本書は、カレルギーの実像を知る上でも、また、ヨーロッパ統合の舞台裏を知る上でも、非常に便利な本である。この授業では、本書を読むことにより、ドイツ語の読解力を高めると共に、20世紀前半のヨーロッパに対する理解を深めたいと考えている。</p>									
【授業計画と内容】									
<p>この授業では、比較的平易なドイツ語テキストを使用するため、文章を精読するというよりは、なるべく多くのテキストを読むことに主眼を置く。基本的には、受講人数・受講者の希望・各自のレベル等を考慮しつつペースを決めたいと考えているが、最初はゆっくりと進め、徐々に量を多くしていきたい。可能であれば、約100頁(新書サイズで活字が大きい)を読み切りたいと考えている。</p>									
【履修要件】									
特になし									
【成績評価の方法・基準】									
平常点。									
【教科書】									
講読資料は配付する。									
【参考書等】									
(参考書) 授業中に紹介する									
(その他(授業外学習の指示・オフィスアワー等))									
質問等については授業後、あるいはメール(hfukuda@cias.kyoto-u.ac.jp)にて受け付ける。									
オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。									